

# 通常議員総会 長引くコロナ禍 次なる成長を目指す事業者の支援を報告

通常議員総会では、令和3年度の事業報告および収支決算に関する5議案ならびに役員の補欠選任案が上程され、いずれも承認されました。(詳細は、舞鶴商工会議所ホームページをご覧ください)

## 事業報告 — 総括的概要 —

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症が依然として社会経済活動に大きな影響を与え続けているなか、年度を通じて厳しい状況が続きました。さらに本市では、JMU舞鶴事業所の商船建造部門の撤退に伴い、関連する多くの事業者が多大な影響を受けました。

舞鶴商工会議所では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の支援施策等を事業者周知し、特に厳しい環境下にある飲食店を応援する「認証飲食店応援クーポン発行事業」を舞鶴市から受託し実施したほか、アフターコロナを見据えた業態転換や新分野への進出、創業や事業承継などに向けて、行政の施策を最大限に活用し、事業者寄り添った経営支援に努めました。

また、新型コロナの影響でさまざまなイベントが延期・中止を余儀なくされるなか、舞鶴鎮守府の開庁120年を祝うとともに、コロナ禍の終息を願い、東西地区においてサプライズ花火を打ち上げました。

令和3年度の事業推進と組織運営にあたっては、「明るい展望を描ける年に」をモットーに、日本商工会議所や府・市等との強固な信頼関係の下で、次世代に向けた社会インフラの整備構築を要望するなど、新たな環境に対応するための基盤づくりに努め、次なる成長を目指す事業者を応援し、頼られる商工会議所を目指して事業に取り組みました。

## 主な事業内容 (抜粋)

### 1. 意見要望活動

コロナ禍とJMU舞鶴事業所の商船建造撤退の影響を受けるなか、10部会の意見要望を消費喚起や需要拡大の支援など5項目にとりまとめ、知事・市長に要望した。

また、知事との懇談会では、「地域特性を生かした産業基盤の構築」と「京都舞鶴港の機能強化の推進」を要望した。

### 2. 地域活性化に関する事業

舞鶴鎮守府開庁120年を祝うとともに、コロナ禍で困難な状況にある市民と事業者を元気づけるためサプライズ花火を打ち上げた。

### 3. 工業振興に関する事業

舞鶴工業集積協議会を通じて、新商品の研究開発と販路開拓を積極的に支援した。

### 4. 商業振興に関する事業

ネット販売で高い実績を上げている会員事業者が講師となり、「ネットショップ勉強会」を開催した。

### 5. 港湾振興に関する事業

港湾整備に関する要望が結実し、旅客ターミナルが供用開始された。

### 6. 観光振興に関する事業

5回目となる「まいづる海自カレー」スタンプラリーを舞鶴鎮守府開庁120年記念事業の一環として実施した。

### 7. 中小企業振興に関する事業

金融機関等と一体となり事業所支援に取り組む「経営・金融一体型支援体制強化事業」を開始した。